



2017～2018

# 津南ロータリークラブ週報

第2630地区 ROTARY CLUB OF TSU-SOUTH



例会日/毎火曜日  
例会場/津都ホテル 津市大門7-15  
事務所/津市大門10-7  
ピッチャーズビル2階  
TEL 225-2373 FAX 213-6175

会長/山田 俊郎  
幹事/西井 健之  
E-mail: src.tsu@dream.ocn.ne.jp  
ホームページ: http://tsu-minami-rc.com/

## 第2493回例会 2017年9月25日(月) 天候 晴

10月は経済と地域社会の発展月間・米山月間



### 例会予定

- 10月3日(火) 月間関連卓話  
米山記念奨学生 金 学炫君  
地区米山記念奨学部門副委員長 佐野 寿様
- 10月10日(火) 外来卓話  
三重県調理技能士会会長 松浦 貞勝様
- 10月17日(火) 地区大会報告
- 10月24日(火) 特別休会

### 津・四クラブ合同例会

於: 津都ホテル ホストクラブ: 久居RC

#### 進行担当 [久居RC 赤木SAA]

国歌斉唱      ロータリーソング      奉仕の理想

#### 来訪者 [久居RC 山本会長]

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| ガバナー                | 田山 雅敏様 (上野東RC) |
| ガバナーノミニ             |                |
| 地区ロータリー財団委員長        | 辻 正敏様 (津 RC)   |
| ガバナー補佐              | 宮上 史郎様 (津 RC)  |
| 地区代表幹事              | 中井 茂平様 (上野東RC) |
| 地区幹事                | 長谷川真嗣様 (上野東RC) |
| パストガバナー補佐           | 林 昭寿様 (津 RC)   |
| 地区広報・IT部門委員アドバイザー   | 山松 健一様 (久居 RC) |
| 地区ロータリー財団資金推進小委員会委員 | 本弘 路可様 (津 RC)  |
| 地区ロータリー財団資金管理小委員会委員 | 加瀬 久照様 (津 RC)  |
| 地区広報・IT部門委員会委員      | 鈴木 秀昭様 (津北 RC) |
| 地区職業奉仕部門委員会委員       | 菅内 章夫様 (久居 RC) |
| 地区会員増強部門委員会委員       | 山本 和央様 (久居 RC) |

#### 出席報告 [千代延委員]

9月25日 出席率 49名中 35名 71.43%  
9月12日 修正出席率 49名中 47名 95.92%

### 会長報告

[久居RC 山本会長]



みなさんこんにちは、天高く馬肥ゆる会員増強の秋。でございます。朝晩がだんだんと涼しくなってきました。気温の変化で体調を崩さないように、健康に留意していただきたいと思います。

本日は、国際ロータリー第2630地区、田山雅敏ガバナー公式訪問、津四クラブ合同例会を開催するにあたり、皆様方には、公私ご多忙の中、多数お集まりいただきました。ホストクラブを代表致しまして深く感謝申し上げます。ホストクラブを代表致しまして深く感謝申し上げます。

7月から田山ガバナー体制が大きな帆を掲げ、スタート致しました。地区目標並びにクラブ目標が明確に発信され、その中でも、特に会員増強に対する熱意と思いが伝ってきます。

ロータリーは、1905年、たった4人で始まったロータリーが、現在120万人を超える会員を持ち、大組織に発展しました。しかし、これまで会員数が世界第二位を誇っていた日本のロータリーが、インドに追い越された格好になってしまいました。

今やアメリカや日本・カナダなどの先進国におけるロータリークラブの会員数が減少して、回復の兆しが見えません。日本地域ではここ20年会員数の減少が続いております。10万人いた会員が9万人を切りました。皆さん、クラブで増強ができないとどうやって行きますでしょうか？クラブの活力が失われ、ロータリーが地域から、世間から遠ざかって行きます。会員増強は誰かがやるのではなく、メンバー全員が行うものです。傍観者の態度は良くありません。皆さん、何卒、地区目標会員純増3%を目指して行きましょう。

どうか、よろしく願い申し上げます。ご清聴ありがとうございました。

### 幹事報告

[久居RC 長谷川幹事]



9月3日の中勢・伊賀グループのIMにおいて日赤点訳奉仕団様への資材贈呈式を行いました。支援に対しまして、日本赤十字社三重県支部様から礼状が届いております。

## ガバナー公式訪問 卓話

国際ロータリー第2630地区  
ガバナー 田山 雅敏 様



皆さんこんにちは。先般のIMでは、津ロータリークラブ宮上ガバナー補佐をはじめ、皆様には大変ご尽力いただき有難うございました。当地区にはグループが12御座いまして、IMは3つ位ですけれど大変素晴らしいIMでございました。実はグループでボッチャという競技、私も参加させていただいたのですが、私が一生懸命やりすぎて優勝してしまいました。トロフィーまで頂いて恐縮しております。大変思い出に残るIMとなりました。

さて、昨日と一昨日、韓国のソウルで日本と韓国のロータリアンの親善の会議が御座いました。日本から500名少し、韓国からも同じくらいの数でソウルのホテルで行われました。お聞きしたところすでに14回、韓国と日本のロータリアンの親善会議、Friendship Conferenceと言う事で、1年おきに開催しております。2年前には日本で開催され、今度は辻ノミニーの時、日本の仙台で行われます。20人位のイメージで参加となりますので事前にお伝えしておきます。それと、台湾と提携されているクラブも多いと思われますけれど、来年の3月1日に台湾の南部、高雄の方で日台の親善会議が御座います。この時期に提携クラブ、友好クラブ等との懇親を兼ねて行事を組まれる方も多いと思われます。クラブの幹事さんは頭に入れておいて、ご協議頂ければと思います。これは、韓国より人数が多くなると思われますのでお伝えしておきます。韓国の話に戻りますが、当地区の提携しております3600地区のガバナー・ガバナーノミニー・パストガバナー等々、韓国の方と会合をしまして色々お話をさせていただきました。10月の地区大会にもお見え頂きます。来年の4月には先方の大会が御座いますので参加させていただきます。当地区におきましても地区ベースでは韓国と連携をしております。今後いろんな形でグローバル資金を使った事業等が増えてくる可能性があると思いますので、ダイナミックな動きが期待されるのではないかと、RI的にはそういう部分がこれから増えてくると思われますので国際間、特に近隣諸国との連携というのはロータリーにとって、我々

にとって欠く事の出来ない状況になってくると思われます。

次に会員数ですが12月末と6月末が退会の数が多ございまして、純増という計算になりますと新会員を獲得しても退会される方はどうしてもマイナスせざるをえません。と言う事で昨年1年間の数字で6月末の数字でわずかですが微増でございました。一昨年の3,078名が3,086名、僅か8名の純増で終わったというのが1年間の成果でございます。ただ、今申し上げた数字は仮でございます。

正確な数字は7月末に集計されます。と申しますのは、7月に入ると7月1日付けで会員が多く入会されます。7月末でこれから計算されますので、今の数字は仮ですが、微増であったという事だけご承知いただきたい。日本には34地区有りますが、情報では、減っている地区の方が今のところ多いと言う事で、増えただけまだ良いというのが状況となります。7月にはすでに月信が配られておりますのでご覧になられたと思いますが、75名の方が入会されました。但し、7月も退会が6人いらっしゃいましたので、純増では69名と言う事で、先程の3,086人に69を足しますと3,155人、2360地区、岐阜と三重合わせて3,150人台の会員がいるとご理解いただきたいと思ひます。おそらく年内には3,200を超えてくるのではないかと予想しています。三重・岐阜の差はありますけれど岐阜の方が勢いが少しある状況であります。それから、ご存知の方も多いと思ひますが、RIの来年の会長になる予定だった会長エレクトのサム F. オオリ氏という方、アフリカのウガンダの方ですが7月にアメリカで手術を受けられました。手術は成功したのですが、そのあと合併症を併発されお亡くなりになりました。どんな方かと言う事で今日は写真を持ってきました。このような方です。(写真)ウガンダで国葬が執り行われ、そして、次のRI会長が中米のバハマ、バリー・ラシンさんに決まりました事をご報告申し上げます。

私、1月にサンディエゴに参りまして、ガバナーの研修を受けてきました。

世界にはロータリーの地区がいくつ位あるかご存知でしょうか。日本が34です。隣の台湾は人口規模が九州より少し多い数字ですが、台湾には14地区ある状況であり日本の34は決して多くない数字ですが世界的には約530あります。これが世界のロータリーの地区の数でございます。このサンディエゴに参りまして、約1,000人以上の方が一堂

に会して、当時のイアン・ライズリーRI会長エレクトのお話をお聞きし、分科会で勉強したり、1週間過ごしてきたわけですが、世界から来ていた530人のガバナーエレクトの内、100人以上がご婦人であります。率で行きますと20%です。このような丸いテーブルで毎日場所を変わっていきませんが、隣に座った方に「私は日本から来た、田山と申します」と恰幅のいいご主人に名刺を出しますと「実は、僕は付き添いです。ガバナーは隣にいるワイフです」と言われ、途中から気が付いたのですがご婦人がガバナーの場合必ずバッチをしていることに気が付き、恥をかいたというわけではありませんがその様な事が3回ほどありました。先程申し上げた韓国の3600地区の、次の次のガバナーは確か女性だったと思います。辻さんの時と一緒にになるかも分かりませんね。韓国のガバナーは若く50代の方は沢山いらっしゃいます。アメリカ・日本・オーストラリア、ロータリー先進国3か国はやはりシニアが多いです。日本のガバナー34人の平均年齢、大体私ぐらいの感じでございました。因みに女性のガバナーは1名でして青森の方です。サンディエゴで色々な事を勉強させて頂いているうちに、ロータリーというのは自分が当初アメリカに行く前に思い描いていたものとはイメージが全然違いました。例えば会場にいらっしゃるSAA方、アメリカの方がやっているわけではなく世界中から集まったロータリアンが担当されています。特に印象に残ったのはブラジルのロータリアンで、同じ制服で来られたところもありましたが、非常に若いし活気があるロータリーの新しい流れを痛切にその時の研修で感じた次第でございます。日本のロータリーの例会の時間はお昼が多いと思いますが90%が昼間行われています。世界のロータリーは全然違い、お昼の例会は30%です。朝の例会が10%、残りの60%が夜の例会で、食事の前の例会と食事の後の例会に分かれています。これが世界の例会の流れとなります。私は日本の例会「昼間でいいじゃないか、ネクタイをして、これがロータリーだよ」と、全然問題無いと思います。ただ、流れとして色んなことが緩和されてきました。先般来の規定審議会で、例会数、或いは会員身分、各クラブの裁量でやってよろしいという事が出てきました。これをお使いになるかならないかはクラブのご判断でございます。私はこの三重県内のクラブを訪問して非常にうれしく思ったのが、その地域の中核にあるクラブ例え

ば、四日市クラブ・鈴鹿クラブ・松阪や伊勢に行くと年齢が若返り、50代の方が中心のクラブになっておられる。私の訪問するまでの印象は、シニアが多いんじゃないか、という感じが全然違いました。非常に新しい動きも出てきている。三重県の女性会員は7月1日の時点で90何人でしたが、もう100人超えたと思います。女性会員が輩出されているエリアです。世界のロータリーに目を向けると、一般の女性会員は約19%で、世界のほぼ2割は女性です。では、日本は何パーセントかと言いますと4%です。日本の社長さん1割は女性ですから、それくらいは行けると思います。実は自分のクラブ、女性が0だったのですが、この4月に女性会員を入れようと必死になって皆で頑張りまして、何と3人入会して頂きました。というのも、親クラブの上野クラブ、こちらに女性会員が1人入会されたんです。女性を絶対入れないクラブだと思っていたので「えっ」とびっくりしまして、豹変ですね。その後3名入会され合計4名の女性会員になったのを聞き、それに刺激を受けてうちの会員も一生懸命頑張りまして3名入会となりました。しかし、ロータリー的には男性的になりますけれど流れというのもご理解いただきたいと思います。例会の時間についてもいろんな事が自由になりました。職業についても規定審議会で、主婦がロータリーに入っているのかのような議論が当地区でも駆け巡りましたけれども、これは、フランスのロータリーからの提案でございます。フランスは就労されている女性が多く、出産・育児とか介護の時に一時的に仕事から離れるという状況にある中、社会との接点を持っていたいと言う女性が圧倒的に多く、そういう状況の中で奉仕活動をしているロータリークラブの様な所に月に何回か顔を出す事、自分が社会との接点を持ちたいと言う要望が女性の中から多く出されたのが規定審議会へ上程され、それが認められたのが日本に伝わり、いろんな形でこれから動いていくと思います。今日ご紹介がありました地区の委員、委員長さん含め沢山輩出して頂き、まず感謝する次第でございます。

地区委員の皆様はクラブの上にあるわけではなく、各クラブの其々の事業の発展の為に、お手伝いするのが立ち位置でございます。これを、より鮮明に私の年度で実施して行きたいと思います。例えば、単に会員増強について卓話に来てくださいますというクラブのレベルでは大した事がなくて、

やはり、事前にクラブの中で会員増強の事を話し合っていて、その上で会員増強の委員の方をお呼びして討議すると充実した内容になっていくと思いますので目的意識がはっきりさせて委員会をご利用いただければと存じます。ガバナー補佐についても同じで今年の宮上さんは最高のガバナー補佐です。12人ガバナー補佐が居ますけれどトップクラスです。流石、津クラブから輩出されたガバナー補佐、私の誇りに思っています。そのガバナー補佐の役割が変わりつつあります。各クラブの相談役になり、大事なことはガバナーに上げて必要な事はOKをとる。このような形がますます必要になってくると思います。裏返せばクラブの自主性を尊重すると言う事です。皆さんのクラブで事業をやりたいが戦略はあるけれど戦術が分からない点などはお手伝いしていきたいと思えます。また、グローバル資金、このような大きな金額を使って事業をする場合、2つ3つのクラブが共同して行うような事業が今後増えてくると思います。そういう意味でもクラブの体制が必要になり、何人くらいの会員が必要か、老壮青のバランスを考えると会員増強が必要だと言う事になってくれば分かりやすい話です。このような視点で取り組んで頂きたいと思えます。今年のRI会長はmaking a difference 自分に変化をもたらさなさい。自分自身がロータリアンとしてもっとレベルを上げなさい。もっと誇りをもって且つもっとロータリアンに対して真摯に付き合いなさい。或いは周りにいるロータリアンに対して同じような付き合いをしていこう、さらに自分のクラブに対して変化をもたらせるような提案をしていこう。そして、地域社会に対して奉仕活動を通して立派な地域になっていけるよう良い意味の変化をもたらす。これがmaking a difference と最後に纏められました。これを受けて私は未来を創造しようと言う事で10年先のことを考えてきました。皆さん社会を含めてロータリーも一つの転機を迎えようとしております。会長、幹事さんだけではなく皆さんで自分のロータリーがどうあるべきかと言う事を踏まえて、その為にはもう少し仲間が必要であろうとい

う感じも非常に受けますので、そう言うご配慮いただき素晴らしい1年を過ごしていただければと存じます。RI会長とmaking a differenceを一生懸命やっていきたいと思えます。立ち位置の違うクラブ全体がバランスをとれる様やっていきたいと思えます。この1年間是非ロータリーというものをご自身でお考えいただきたいと言う事で私のスピーチとさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

### 田山ガバナー公式訪問 津・四クラブ合同例会スケジュール

〈日時〉2017年9月25日(月) 12:30~13:30

〈会場〉津都ホテル 伊勢の間

司会進行 久居RC SAA 赤木邦男

12:25 全員着席  
12:30 点鐘 久居RC 会長 山本和央  
ソング「君が代」「奉仕の理想」  
ご来訪者紹介  
会長挨拶：久居RC 会長 山本和央  
幹事報告：久居RC 幹事 長谷川靖  
出席報告（津・津南・津北・久居）  
各RC出席委員会

————— 食 事 —————

13:00 田山雅敏ガバナー卓話  
13:30 点鐘 久居RC 会長 山本和央



### ニコBOX

山田 俊郎君 田山ガバナー公式訪問 津・四クラブ合同例会本日はよろしくお祈いします。  
西井 健之君 田山ガバナーようこそいらっしゃいました。本日は御指導の程よろしくお祈い致します。

### 例会変更のご案内

桑名西RC 10月18日(水) 早朝例会のため

※ビジター受付は、桑名シティホテル1Fロビーにて12:00~12:30まで受け付け致します。

11月15日(水)→12日(日) 京都方面にて 秋の家族会のため

※ビジター受付は、桑名シティホテル1Fロビーにて12:00~12:30まで受け付け致します。

11月29日(水) 特別休会 ※ビジター受付はご容赦ください。